

別紙様式 2

授業科目名	商品企画論	大学名	宇都宮共和大学
科目区分	専門教育科目	開講時期	後期
学部・学科等	シティライフ学部シティライフ学科	曜日	木曜日
必修・選択区分	選択	時限（時間）	1時限（8時50分～10時20分）
標準対象年次	3年次	授業形態	講義
単位数	2単位	授業会場	宇都宮シティキャンパス
担当教員名	北浦さおり 准教授		
電話番号（代表者名）	028-650-6611 （学務課 浮須 [ウキス]）	e-mail アドレス	
オフィスアワー	特に設けず、電話で予約を取ってから質問や相談に応じる。		
授業の概要	<p><授業の概要> 商品開発のプロセスを商品開発の事例と実践を通して学ぶ。具体的には、商品企画パターンの代表的な商品開発事例を取り上げ、実際の手法を学ぶ。また、商品開発のプロセスについては、ニーズの発見から商品アイデアまでに必要な手法を段階的に学ぶ。商品開発の一連のプロセスを理解できるように、それぞれの段階ごとに学んだ手法を実践する機会を設け、グループでの議論や発表も行う。</p> <p><到達目標> ・商品開発に関する専門知識を身につけることができるようになる。 ・商品開発のプロセスと歴史的背景を理解できるようになる。</p> <p><授業計画> 第1週 商品企画の流れと実例、および企画の4パターンを学ぶ 第2週 既存商品のリニューアルパターンを事例から学ぶ 第3週 ニーズを発見するための手法（消費者動向調査）を学ぶ 第4週 既存商品の新規顧客開拓パターンを事例から学ぶ 第5週 ターゲットおよびセグメンテーションについて学ぶ 第6週 現顧客に向けた新商品企画パターンを事例から学ぶ 第7週 業界市場分析を学ぶ 第8週 新顧客に向けた新商品企画パターンを事例から学ぶ 第9週 コンセプトの構造とポジショニングを学ぶ 第10週 コンセプトの作成とネーミングの手法を学ぶ 第11週 企画商品の需要見込み（市場規模）について学ぶ 第12週 商品アイデアに結び付く発想法について学ぶ 第13週 発想法を用いて商品アイデアを生み出す 第14週 新商品のコンセプト作成と企画書の作成 第15週 新商品企画の発表</p> <p><教科書・参考書・教材と入手方法> 教科書 特になし 参考書等 『コレが欲しかった！と言われる「商品企画」のきほん』 末吉孝生 日経印刷株式会社 2014年</p> <p><成績評価法> 授業内課題40%、期末課題60%</p>		

